

平成27年8月4日

サッカー部顧問 様

名古屋サッカー協会
3種委員会委員長 小山 智幸

平成27年度 愛知県3種(U-14)サッカーリーグ地区1位大会
名古屋地区予選 参加にあたって

日頃は、本協会及び本委員会の活動にご協力とご理解をいただきありがとうございます。見出しの件につきまして、下記参照の上、参加お願いいたします。

記

- 1 主旨をご理解のうえ、参加してください。会場使用については、3種委員会主催の大会に準じて参加すると同時に、各会場担当者の指示にも従ってください。
- 2 前期リーグは9月12日(土)～11月8日(日)、後期リーグは11月28日(土)～1月24日(日)、決勝トーナメントは2月6日(土)～2月20日(土)に実施する。
- 3 前期リーグの各ブロック上位3チームが後期リーグに進出する。後期リーグの各ブロック上位3チームと各ブロックの4位で最も勝ち点が多い1チーム(計16チーム)が決勝トーナメントに進出する。
- 4 雨天の場合の中止、変更等については、各会場担当の方とブロック代表の方と連絡をください。変更等については、柔軟に対応できるようにお願いします。
- 5 保護者の車の乗り入れについても、会場担当者と確認し、台数の把握をしてください。**近隣住民の方々に絶対迷惑のかからないように**してください。迷惑をかけた関係のチームは、今後3種委員会の事業への**参加をお断りする**場合もあります。
- 6 **ガラス、電灯、スピーカー等破損させるおそれのあるものが近くにある場所でのボールを使用したウォーミングアップは禁止です。**また、ネットが破れていてボールがネットを抜けて、外の車にボールをぶつけてしまう等も考えられますので、ボールを使用する際はチーム関係者で練習場所の安全を確認するようにしてください。
また、会場や会場周辺の施設等(ガラスや車)を破損させた場合は、当該チーム又は、選手が責任をもって修復(弁償)することとします。
- 7 指導者同志の親睦を深め、**名古屋市内中学校のサッカーのレベルアップを図りましょう。**
- 8 その他、現行の3種委員会主催の大会に準ずる。

※ リーグ関係書類には個人情報が含まれていますので管理には十分配慮をお願いします。

〈連絡先〉 委員長 小山 智幸 (鎌倉台中学校) 携帯090-8955-9754
総務 加藤 隆 (守山東中学校) 携帯090-4162-6399

平成 27 年度 愛知県 3 種 (U-14) サッカーリーグ地区 1 位大会 名古屋地区予選 参加にあたっての確認・注意事項

【会場使用について】

- ① 天候などによるリーグ戦運営が困難な場合の決定は、各ブロックの責任者と会場担当者で行い、該当チームに連絡する。(あらかじめ連絡方法・時刻を決めておく) 暴風警報発令中、雷時は絶対に行わない。
- ② 会場に早く到着しすぎないようにする。(試合時刻 1 時間前が目安)
- ③ 監督は、選手到着時刻には必ず会場に到着する。また、選手を残して先に帰らないこと。
- ④ 各会場とも、チーム関係者・保護者の自家用車の乗り入れには制限があるので、事前に会場担当者を確認すること。また、各チームで保護者への周知徹底を図ること。
- ⑤ 会場での更衣場所・トイレ・練習場所については、会場担当者の指示に従う。
- ⑥ 各チームで出たゴミは、チーム・監督が責任を持って処理する。
- ⑦ ガラス、電灯、スピーカー等破損させるおそれのあるものが近くにある場所でのボールを使用したウォーミングアップは禁止です。また、ネットが破れていてボールがネットを抜けて、外の車にボールをぶつけてしまう等も考えられますので、ボールを使用する際はチーム関係者で練習場所の安全を確認するようにしてください。
また、会場や会場周辺の施設等 (ガラスや車) を破損させた場合は、当該チーム又は、選手が責任をもって修復 (弁償) することとします。

【試合前について】

- ① 試合成立の最低人数条件は 7 名とする。試合中退場者が出て 7 名未満になった場合は、試合不成立として中断し、不戦敗とする。(不戦敗の場合は、3-0 のスコアとする)
- ② 提出した登録用紙に試合当日、先発メンバー 11 人の先発欄に○を、交代メンバー 7 人の交代欄に○を付け、試合開始 30 分前には、本部と相手チームに 1 部ずつ提出する。
- ③ ユニフォームは、背番号を入れ、必ず 2 色用意する。ゴールキーパーは、他の選手と識別できる別色のユニフォームを着用する。重なった場合は、主審のコイントスで決定する。
- ④ 試合開始 5 分前に先発メンバーは、選手証 (web 登録用紙) を持って、メンバーチェックを受ける。
※選手証には、写真を貼り、本人確認ができること。
※中学生にふさわしい服装・髪型・態度の選手であること。装飾品×
※メンバーチェック……選手証 (web 登録用紙)、装具 (スパイクの裏、すねあて、装飾品) 爪の確認、
※メンバーチェックは会場校に負担がかからないように参加チームで協力して行う。
- ⑤ ボールは各チーム持ち寄りを原則とする。

【競技規定について】

- ① □今年度の日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」に準ずる。
- ② 1日各チーム1試合を基本とする。ただし、会場、チーム事情で2試合になってもかまわない。
- ③ リーグ戦では、試合時間はすべて60分（30分—10分休—30分）とする。延長戦PK戦は行わない。
- ④ 勝ち点は、勝ちチーム3点、引き分け1点、負け0点とする。
- ⑤ 順位は、勝ち点・得失点差・総得点・前期リーグ上位校・該当チームの勝敗・抽選の順で各ブロックの順位・上位進出を決定する。前期リーグの上位3チームは後期リーグに進出する。後期リーグの上位3チームと後期各リーグの4位チームのうち最も勝ち点の多い1チーム（計16チーム）は決勝トーナメントに進出する。
- ⑥ 以下のように表彰を行う。
決勝トーナメントの1位・2位・3位（2チーム）チームを表彰。
- ⑦ 選手交代は、7名以内で主審の許可により自由な交代を認める。（背番号と選手名の確認を確実に行う。）警告・退場者の記録を明確にするため、交代する時は選手証（web登録用紙）を持って本部に申し出る。
- ⑧ リーグ戦中に退場を命ぜられた選手は、次の1試合に出場できない。以後の処置については本部（主管）で決定する。内容によって、協会の規律委員会で検討・決定する。試合以外でも、選手間・会場・行き帰り等でトラブルとなる行為があった場合も、同様な対処をする。
- ⑨ リーグ戦中に、通算で2回の警告を受けた選手は、次の1試合に出場できない。ただし、後期リーグには、前期リーグの累積は持ち越さない。
- ⑩ インフルエンザによる学級（学校）閉鎖等、やむを得ない理由により試合ができない場合は、日程内に実施可能であれば延期し試合を行う。ただし、試合を実施できない場合は、不戦敗とする（スコア0-3）。
- ⑪ 自己都合により試合ができない場合（生徒指導上の都合等）は、不戦敗とし、再試合は行わない。また、ブロック内の当該チームとの対戦結果はすべて無効とする。ただし、それ以降の試合は日程通り行うものとする。

【審判担当について】

- ① 全チームの指導者が必ず主審を行うこと。主審は試合開始時刻の30分前には必ず会場に到着する。必要に応じて、ユニフォーム決定のコイントスを行う。
- ② 主審は審判服を着用し、ワッペンをつけること。
- ③ 副審が生徒の場合は、規則を良く理解している者を出す。
- ④ 試合後は、審判技術向上のために、判定を批判するのではなく、お互いに批評し合う。

【試合結果について】

- ① 会場担当者はその日の試合結果（勝敗、スコア、警告・退場）をブロック代表・鎌倉台中（小山）・長良中（伊藤）にFAX等で連絡する。傷病人（骨折等、救急車の要請、入院）や器物破損、マナーの問題があった場合は、メモ欄に記入し、ブロック代表と委員長／鎌倉台中：小山まで電話やFAX・メールで連絡する。
- ② ブロック代表は、戦績表に結果を入力し、必要に応じ、ブロック内の学校に経過を伝える。
- ③ 前期リーグ全日程後、ブロック代表は最終結果の戦績表を添付し、直ちに委員長：小山智幸、競技委員長：伊藤芳樹までメール送信する。
(メール宛：(鎌倉台中) kamakuradai-j@nagoya-c.ed.jp、(長良中) nagara-j@nagoya-c.ed.jp)

【後期上位リーグについて】

- ① 後期リーグは、前期リーグの結果を元にリーグ戦を行う。
- ② 前期リーグの結果、1位～3位までのチームは、上位リーグに進出する。30チームを6チーム×5ブロックに分けリーグ戦を行う。(11月28日(土)から実施)

上位リーグ監督会議は11月10日(火) 19:00～鎌倉台中学校で行います。

監督会議で**①試合実施可能日程表、②後期リーグ参加費3,000円**を提出して下さい。

(監督会議に参加できないチームはそれまでに長良中の伊藤まで提出してください。参加費は前期リーグと同じ口座に振り込みをしてください。)

前期4～8位については、後期リーグは行わない。前期リーグの結果は後日ホームページに掲載されます。

- ③ 後期リーグは、運営上、前期リーグ以上に難しい面があるため、各チームの一層の協力をお願いします。後期リーグは、11月28日(土)～1月24日(日)に行われます。試合日程については、後期リーグ代表者から連絡させていただきます。

【その他】

- ① リーグの期間中、各会場本部に積極的に指導者は顔を出し、各ブロックの指導者の交流を深め、指導法や審判法などについてのディスカッションを行ってください。
- ② 各会場への挨拶や試合の行き帰りの交通マナー・ルールについても、十分指導をお願いします。
- ③ 後期上位リーグは、日程が詰まっているため、予備の日程で試合実施が不可能な場合(学校閉鎖・インフルエンザなど)は棄権とします。

【審判報告書について】

- ① 主審は、試合終了後、副審に署名してもらい、審判報告書を記入し、会場担当者に提出する。
- ② 一発退場が出た場合は、審判報告書・審判報告書(重要事項)の2枚記入し、会場担当者に提出する。

【会場担当者へ】

※ 会場担当者は、主審に記入してもらった審判報告書を受け取り、前期リーグ終了後にブロック長に送付する。

※ 一発退場が出た場合は、審判報告書(重要事項)も記入してもらい、審判報告書とともに送付する。なお、審判報告書(重要事項)については、その日のうちに、ブロック長・長屋(守山東中)・